

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【公開番号】特開2013-225356(P2013-225356A)

【公開日】平成25年10月31日(2013.10.31)

【年通号数】公開・登録公報2013-060

【出願番号】特願2013-166433(P2013-166433)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/06 (2012.01)

G 06 Q 30/02 (2012.01)

【F I】

G 06 Q 50/06

G 06 Q 30/02 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月1日(2013.11.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得するインフラ情報取得部と、

前記インフラ情報取得部により取得された前記インフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を取得する利用者情報取得部と、

前記利用者情報取得部により取得された前記利用者情報を記憶する利用者情報記憶部と、

前記インフラ又は利用者を管理するための管理情報を記憶する管理情報記憶部と、

前記インフラ情報記憶部に記憶された前記インフラ情報と、前記利用者情報記憶部に記憶された前記利用者情報又は前記管理情報記憶部に記憶された前記管理情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得するインフラ情報取得部と、

前記インフラ情報取得部により取得された前記インフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する住民の住民情報を取得する住民情報取得部と、

前記住民情報取得部により取得された前記住民情報を記憶する住民情報記憶部と、

前記インフラ又は住民を管理するための管理情報を記憶する管理情報記憶部と、

前記インフラ情報記憶部に記憶された前記インフラ情報と、前記住民情報記憶部に記憶された前記住民情報又は前記管理情報記憶部に記憶された前記管理情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 3】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得するインフラ情報取得部と、

前記インフラ情報取得部により取得された前記インフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を取得する利用者情報取得部と、

前記利用者情報取得部により取得された前記利用者情報を記憶する利用者情報記憶部と、

、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 4】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得するインフラ情報取得部と、

前記インフラ情報取得部により取得された前記インフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する住民の住民情報を取得する住民情報取得部と、

前記住民情報取得部により取得された前記住民情報を記憶する住民情報記憶部と、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を記憶する利用者情報記憶部と、

前記インフラ又は利用者を管理するための管理情報を記憶する管理情報記憶部と、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報又は前記管理情報を記憶する前記管理情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 6】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する住民の住民情報を記憶する住民情報記憶部と、

前記インフラ又は住民を管理するための管理情報を記憶する管理情報記憶部と、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報又は前記管理情報を記憶する前記管理情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 7】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を記憶する利用者情報記憶部と、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記利用者情報記憶部に記憶

される前記利用者情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する住民の住民情報を記憶する住民情報記憶部と、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 9】

複数のインフラを有する所定の領域若しくは地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得するインフラ情報取得手段と、

前記インフラ情報取得手段により取得された前記インフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する住民若しくは利用者、又は前記所定の領域若しくは地域の管理との関係に関わり、少なくとも前記インフラ情報に基づいて前記所定の領域若しくは地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 10】

複数のインフラを有する所定の領域若しくは地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を記憶するインフラ情報記憶部と、

前記インフラを利用する住民若しくは利用者、又は前記所定の領域若しくは地域の管理との関係に関わり、少なくとも前記インフラ情報に基づいて前記所定の領域若しくは地域に係る評価指標を算出する評価指標算出部と、

前記評価指標算出部にて算出された前記評価指標を記憶する評価指標記憶部と、を具備することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 11】

コンピュータを用いる情報処理方法において、

前記コンピュータが、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、

取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を取得し、

取得された前記利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、

前記インフラ又は利用者を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報又は前記管理情報記憶部に記憶される前記管理情報をに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出される前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 12】

コンピュータを用いる情報処理方法において、

前記コンピュータが、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、

取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、
前記インフラを利用する住民の住民情報を取得し、
取得された前記住民情報を住民情報記憶部に記憶し、
前記インフラ又は住民を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報又は前記管理情報記憶部に記憶される前記管理情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 3】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、
複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、
取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、
前記インフラを利用する利用者の利用者情報を取得し、
取得された前記利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報をとに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 4】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、
複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、
取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、
前記インフラを利用する住民の住民情報を取得し、
取得された前記住民情報を住民情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報をとに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 5】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、
複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、
前記インフラを利用する利用者の利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、
前記インフラ又は利用者を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報をとに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 1 6】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、
複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する住民の住民情報を住民情報記憶部に記憶し、
前記インフラ又は住民を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記住民情報記憶部に記憶
される前記住民情報又は前記管理情報記憶部に記憶される前記管理情報とに基づいて、前
記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方
法。

【請求項 17】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報
をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記利用者情報記憶部に記憶
される前記利用者情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方
法。

【請求項 18】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報
を記憶し、

前記インフラを利用する住民の住民情報を住民情報記憶部に記憶し、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記住民情報記憶部に記憶さ
れる前記住民情報とに基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方
法。

【請求項 19】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、

複数のインフラを有する所定の領域若しくは地域に関し、前記インフラに係るインフラ
情報を取得し、

取得された前記インフラ情報を記憶し、

前記インフラを利用する住民若しくは利用者、又は前記所定の領域若しくは地域の管理
との関係に関わり、少なくとも前記インフラ情報に基づいて前記所定の領域若しくは地域
に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方
法。

【請求項 20】

コンピュータを用いる情報処理方法において、
前記コンピュータが、

複数のインフラを有する所定の領域若しくは地域に関し、前記インフラに係るインフラ
情報を記憶し、

前記インフラを利用する住民若しくは利用者、又は前記所定の領域若しくは地域の管理
との関係に関わり、少なくとも前記インフラ情報に基づいて前記所定の領域若しくは地域
に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とする情報処理方
法。

【請求項 21】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、

取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を取得し、

取得された前記利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、

前記インフラ又は利用者を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報又は前記管理情報記憶部に記憶される前記管理情報に基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム。

【請求項 2 2】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、

取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する住民の住民情報を取得し、

取得された前記住民情報を住民情報記憶部に記憶し、

前記インフラ又は住民を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報又は前記管理情報記憶部に記憶される前記管理情報に基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム。

【請求項 2 3】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、

取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を取得し、

取得された前記利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報に基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム。

【請求項 2 4】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、

取得された前記インフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する住民の住民情報を取得し、

取得された前記住民情報を住民情報記憶部に記憶し、

前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報に基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム。

【請求項 2 5】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、

複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、

前記インフラを利用する利用者の利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、
前記インフラ又は利用者を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報又は前記管理情報記憶部に記憶される前記管理情報に基づいて
、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム
。

【請求項 26】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、
複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、
前記インフラを利用する住民の住民情報を住民情報記憶部に記憶し、
前記インフラ又は住民を管理するための管理情報を管理情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と、前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報又は前記管理情報記憶部に記憶される前記管理情報に基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム
。

【請求項 27】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、
複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報をインフラ情報記憶部に記憶し、
前記インフラを利用する利用者の利用者情報を利用者情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記利用者情報記憶部に記憶される前記利用者情報に基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム
。

【請求項 28】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、
複数のインフラを有する所定の領域又は地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を記憶し、
前記インフラを利用する住民の住民情報を住民情報記憶部に記憶し、
前記インフラ情報記憶部に記憶される前記インフラ情報と前記住民情報記憶部に記憶される前記住民情報に基づいて、前記所定の領域又は地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム
。

【請求項 29】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、
複数のインフラを有する所定の領域若しくは地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を取得し、
所得される前記インフラ情報を記憶し、
前記インフラを利用する住民若しくは利用者、又は前記所定の領域若しくは地域の管理との関係に関わり、少なくとも前記インフラ情報に基づいて前記所定の領域若しくは地域に係る評価指標を算出し、
前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム
。

【請求項 30】

コンピュータにより実行されるプログラムであって、前記プログラムは、
複数のインフラを有する所定の領域若しくは地域に関し、前記インフラに係るインフラ情報を記憶し、

前記インフラを利用する住民若しくは利用者、又は前記所定の領域若しくは地域の管理との関係に関わり、少なくとも前記インフラ情報に基づいて前記所定の領域若しくは地域に係る評価指標を算出し、

前記算出された前記評価指標を評価指標記憶部に記憶することを特徴とするプログラム

。